



2020年7月29日

各 位

会社名 美樹工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岡田 尚一郎
 (JASDAQ コード番号: 1718)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 魚澤 誠治
 TEL 079-281-5151 (代表)

第2四半期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2020年2月13日に公表いたしました2020年12月期第2四半期連結及び個別業績予想と本日公表の実績値との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異(2020年1月1日~2020年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 連結四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	500	500	320	292.72
今回実績(B)	13,718	648	635	428	391.98
増減額(B-A)	▲281	148	135	108	—
増減率(%)	▲2.0	29.6	27.1	33.9	—
(参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	15,618	861	867	556	508.79

2. 2020年12月期第2四半期(累計)個別業績予想値と実績値との差異(2020年1月1日~2020年6月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	400	280	256.13
今回実績(B)	7,459	600	410	375.36
増減額(B-A)	459	200	130	—
増減率(%)	6.6	50.0	46.5	—
(ご参考)前第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	8,488	714	508	464.91

3. 差異の理由

(連結)

売上高につきましては、ほぼ予想どおり推移し、前回予想比2.0%減の13,718百万円となりました。

利益につきましては、グループ会社全体で販売費及び一般管理費の抑制に努めたことなどから、営業利益は前回予想比29.6%増の648百万円、経常利益は前回予想比27.1%増の635百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において保有不動産の売却に伴う固定資産売却益の計上などに伴い、前回予想比33.9%増の428百万円となりました。

(個別)

売上高につきましては、工事の進捗等の影響により、前回予想比6.6%増の7,459百万円となりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、原価の低減により収益性が向上したことなどから、経常利益は前回予想比50.0%増の600百万円、四半期純利益は前回予想比46.5%増の410百万円となりました。

以上